



平成 30 年 7 月 26 日

**第 14 回不妊・不育とこころの講演会「不妊・不育治療の実際」・
不妊症患者をテーマにした映画「幸せのカタチ」上映会 同日開催**

岡山大学大学院保健学研究科と岡山県不妊専門相談センター、生殖医療サポーターの会 OKAYAMA、岡山県が共催で毎年開催している「不妊・不育とこころの講演会」を今年も開催します。

不妊症・不育症治療に従事している産婦人科医や泌尿器科医、受精卵の培養を行う胚培養士、不妊症看護専門看護師、生殖医療相談士など、生殖医療に携わる講師が登壇。治療の現場での現状や相談方法など、生殖医療に関する基礎的な知識をお話しするとともに、さまざまな疑問にお答えします。

今回は午後から、自身も長年不妊治療を受けた経験を持つ監督が撮影した、不妊経験者がさまざまな選択をしながら生きていく姿を追うドキュメンタリー映画「幸せのカタチ」の上映会も併せて行います。

<開催概要>

1. 名 称 第 14 回不妊・不育とこころの講演会「不妊・不育治療の実際」
映画上映会「幸せのカタチ」
2. 日 時 2018 年 8 月 11 日（土・祝）
講演会 10：00～12：30
上映会 13：30 開場 14：00～上映（上演時間：93 分）
3. 場 所 岡山大学鹿田キャンパス Jホール（岡山市北区鹿田町 2-5-1）
4. 対 象 者 どなたでも参加いただけます。
5. 参 加 費 用 講演会無料・上映会鑑賞料 500 円（当日受付にてお支払いください）

<内容>

岡山大学病院には、不妊症外来だけでなく、全国的にも専門外来の少ない不育症外来があり、多くの患者様の相談に応じています。

「不妊・不育とこころの相談室」には、電話・FAX・E-mail・来所にて多くの相談が寄せられています。相談員は不妊・不育担当医師、不妊カウンセラー、生殖心理カウンセラー、生殖医療相談士、臨床心理士、助産師などで構成され、必要に応じて泌尿器科（男性不妊）、精神科、内科など他科の専門医にも協力を得ています。相談者へ医学的なアドバイスを行うだけでなく、傾聴して寄り添い、精神的支援を行うとともに、必要に応じて社会的支援につなげています。

一般の方々へ不妊症・不育症知識に関する周知啓発活動も行っており、今回「不妊・不育とこころの講演会」を開催します。不妊症や不育症を広く周知することにより、子どもを持ちたい方が相談に訪れ、必要であれば治療につながることで、また精神的負担なく納得して治療を受けられるように支援をしています。

今回は、自身も不妊症患者として長年にわたり治療を受けてきた監督が撮影した、不妊経験者の



PRESS RELEASE

さまざまな選択や思いを追っていくドキュメンタリー映画「幸せのカタチ」の上映会も併せて企画しました。不妊を経験したあらゆる方々の人生の変遷に触れながら、幸せとは何なのかを問い直すことのできる、長編ドキュメンタリー映画です。多くの方のご来場をお待ちしています。

<補足>

詳しい情報は、岡山県不妊専門相談センターのホームページをご参照ください。

URL: <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~funin/>

◆研究者からのひとこと

生殖医療の専門医として、不妊症、不育症患者の治療にあたるとともに、岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」のセンター長として支援も行っています。



岡山大学大学院保健学研究科
教授 中塚幹也

<お問い合わせ>

岡山大学大学院保健学研究科

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局

(電話番号・FAX) 086-235-6538

(メール) josan@cc.okayama-u.ac.jp



岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」を支援しています。